

大阪府情報活用能力ステップシートの関連項目

E-STEP3 J-STEP4 M-STEP3

きっかけとねらい

- ・本校の最上位目標「自ら学び自ら考える」子どもを育てるための手立てとして5年生の算数科で実施した。
- ・まず宿題として次時の「予習」をすることで学習の内容を把握し、「授業」で一人ひとりに合った学びを進めながら学習を深め、「ふりかえり」を充実させることで、また家庭での「予習」につなげられるようにした。

成果

- ・子どもが見通しを持って45分間の授業に取り組めるようになったことだけではなく、市販のカラーテスト「知識・技能」「思考・判断・表現」の学年平均点も上がっている。
- ・教職員は学習内容を教えることだけではなく、子どもの学びをファシリテートしたり、一人ひとりの学びを見取ったりする時間が増え、子どもたちの「自ら学び自ら考える」力の向上につなげることができた。

具体的な流れ

予習



小数のわり算

授業

名前

ふりかえり

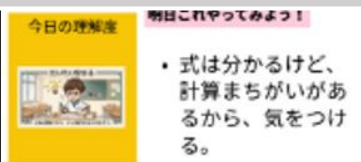


次の予習へ

	予習	授業でがんばること	ルーブリック	今日の学習のポイント	小テストの点	達成度	学習の成果（なぜうまくいったのか） 課題（何が足りなかったのか）どうすれば良かったのか	100文字以上
1	予習のリンク		98÷2.4の式になる...	一人で		98÷2.4の式になる...		0

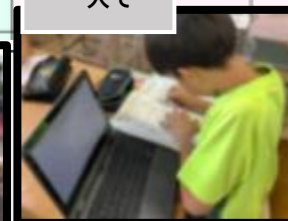


専用シートで予習を行い
次時の学習内容をつかんでおく



教科書
ホワイトボードを
使って

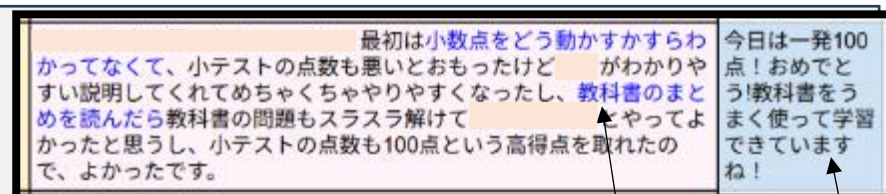
クラウドで考えを
共有して



一人で



仲間と



ふりかえりは
学習の成果（なぜうまくいったのか）
課題（何が足りなかったのか）を書く

今日は一発100
点！おめでと
う！教科書をう
まく使って学習
できています
ね！

次の学びに繋がるように
先生からコメントをつけたり
子どもが書いたふりかえりの
文章の色を変えたりして
学びをサポートする